

科目名		単位数	課程・学科・学年		使用教科書名(出版社)		
保健[2年]		1	全日制課程・普通科・2学年		現代高等保健体育(大修館書店)		
科目の目標		保健の見方・考え方を働かせて、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。 (1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 (2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 (3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。					
時期 月 週 日	単元・題材名	指導 時数	単元・題材で育成する資質・能力 ＜単元・題材の評価規準＞	評価方法	学習活動	主な言語活動	各教科等横断的な資質・能力の育成に関わる他教科等との関連
4月 第2週 ～ 5月 第3週	(2)「安全な社会生活」 (イ) 応急手当 04 応急手当の意義とその基本 05 日常的な応急手当 06 心肺蘇生法	5	① 知識・技能 適切な応急手当は、傷害や疾病の悪化を軽減できること。応急手当には、正しい手順や方法があること。また、応急手当は、傷害や疾病によって身体が時間の経過とともに損なわれていく場合があることから、速やかに行う必要があることを理解しているとともに、心肺蘇生法などの応急手当を適切に行う技能を身に付けている。 ② 思考・判断・表現 応急手当について、安全に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 応急手当について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	テスト 観察	・講義 ・ワークシート作業 (グループワーク) ・レポート作成 ・ダミーによる CPR の練習 ・グループワーク	・心肺蘇生法の実践練習において、ペアやグループで課題を指摘し合う。 ・隣の仲間と意見を交換する。	
5月 第4週 ～ 9月 第3週	(3)「生涯を通じる健康」 (ア) 生涯の各段階における健康 01 ライフステージと健康 02 思春期と健康 03 性意識と性行動の選択 04 妊娠・出産と健康 05 避妊法と人工妊娠中絶 06 結婚生活と健康 07 中高年期と健康	10	① 知識・技能 生涯を通じる健康の保持増進や回復には、生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていることを理解している。 ② 思考・判断・表現 生涯の各段階における健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 生涯の各段階における健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	テスト 観察	・講義 ・ワークシート作業 (グループワーク) ・レポート作成	・隣の仲間と意見を交換する。 ・グループ内で議論し、自分の考えや集団の考えを発展させる。 ・グループで話し合った結果をまとめ、クラスで発表する。	・保健厚生行事 (性教育講演会) ・家庭基礎 (生涯の生活設計) (子供の生活と保育) (高齢期の生活と福祉)
9月 第4週 ～ 10月 第4週	(3)「生涯を通じる健康」 (イ) 労働と健康 08 働くことと健康 09 労働災害と健康 10 健康的な職業生活	4	① 知識・技能 労働災害の防止には、労働環境の変化に起因する傷害や職業病などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理を必要があることを理解している。 ② 思考・判断・表現 労働と健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 労働と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	テスト 観察	・講義 ・ワークシート作業 (グループワーク) ・レポート作成	・隣の仲間と意見を交換する。 ・グループ内で議論し、自分の考えや集団の考えを発展させる。 ・グループで話し合った結果をまとめ、クラスで発表する。	・家庭基礎 (生涯の生活設計)
11月 第1週 ～ 12月 第2週	(4)「健康を支える環境づくり」 (ア) 環境と健康 01 大気汚染と健康 02 水質汚濁、土壌汚染と健康 03 環境と健康にかかわる対策 04 ごみの処理と上下水道の整備	5	① 知識・技能 人間の生活や産業活動は、自然環境を汚染し健康に影響を及ぼすことがあること。それらを防ぐには、汚染の防止及び改善の対策をとる必要があること。また、環境衛生活動は、学校や地域の環境を健康に適したものとすよう基準が設定され、それに基づき行われていることを理解している。 ② 思考・判断・表現 環境と健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 環境と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	テスト 観察	・講義 ・ワークシート作業 (グループワーク) ・レポート作成	・隣の仲間と意見を交換する。 ・グループ内で議論し、自分の考えや集団の考えを発展させる。 ・グループで話し合った結果をまとめ、クラスで発表する。	・家庭基礎 (持続可能なライフスタイルと環境) ・地理総合 (地球環境問題) ・生物基礎 (自然環境保全) ・地学基礎 (自然環境保全)
12月 第3週 ～ 1月 第3週	(4)「健康を支える環境づくり」 (イ) 食品と健康 05 食品の安全性 06 食品衛生にかかわる活動	3	① 知識・技能 食品の安全性を確保することは健康を保持増進する上で重要であること。また、食品衛生活動は、食品の安全性を確保するよう基準が設定され、それに基づき行われていることを理解している。 ② 思考・判断・表現 食品と健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 食品と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	テスト 観察	・講義 ・ワークシート作業 (グループワーク) ・レポート作成	・隣の仲間と意見を交換する。 ・グループ内で議論し、自分の考えや集団の考えを発展させる。 ・グループで話し合った結果をまとめ、クラスで発表する。	・家庭基礎 (食生活と健康)
1月 第4週 ～ 2月 第3週	(4)「健康を支える環境づくり」 (ウ) 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関 07 保健サービスとその活用 08 医療サービスとその活用 09 医療品の制度とその活用	4	① 知識・技能 生涯を通じて健康を保持増進するには、保健・医療制度や地域の保健所、保健センター、医療機関などを適切に活用することが必要であること。また、医薬品は、有効性や安全性が審査されており、販売には制限があること。疾病からの回復や悪化の防止には、医薬品を正しく使用することが有効であることを理解している。 ② 思考・判断・表現 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	テスト 観察	・講義 ・ワークシート作業 (グループワーク) ・レポート作成	・隣の仲間と意見を交換する。 ・グループ内で議論し、自分の考えや集団の考えを発展させる。 ・グループで話し合った結果をまとめ、クラスで発表する。	・家庭基礎 (生涯の生活設計) (共生社会と福祉)
2月 第4週 ～ 3月 第1週	(4)「健康を支える環境づくり」 (エ) 様々な保健活動や社会的対策 10さまざまな保健活動や社会的対策	2	① 知識・技能 我が国や世界では、健康課題に対応して様々な保健活動や社会的対策などが行われていることを理解している。 ② 思考・判断・表現 様々な保健活動や社会的対策について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。	テスト 観察	・講義 ・ワークシート作業 (グループワーク) ・レポート作成	・隣の仲間と意見を交換する。 ・グループ内で議論し、自分の考えや集団の考えを発展させる。 ・グループで話し	・家庭基礎 (生涯の生活設計) (共生社会と福祉)

		③ 主体的に学習に取り組む態度 様々な保健活動や社会的対策について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート		合った結果をまとめ、クラスで発表する。	
3月 第2週 ～ 3月 第3週	(4)「健康を支える環境づくり」 (オ)健康に関する環境づくり と社会参加 11健康に関する環境づくりと 社会参加	① 知識・技能 自他の健康を保持増進するには、ヘルスプロモーションの考え方を生かした健康に関する環境づくりが重要であり、それに積極的に参加していくことが必要であること。また、それらを実現するには、適切な健康情報の活用が有効であることを理解している。 ② 思考・判断・表現 健康に関する環境づくりと社会参加について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 健康に関する環境づくりと社会参加について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	テスト 観察 ワークシート レポート 観察 観察 ワークシート	・講義 ・ワークシート作業 (グループワーク) ・レポート作成	・隣の仲間と意見を交換する。 ・グループ内で議論し、自分の考えや集団の考えを発展させる。 ・グループで話し合った結果をまとめ、クラスで発表する。	・家庭基礎 (生涯の生活設計)
指導時間数の計		35				